

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団幸生会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 埼玉県坂戸市薬師町3番地2

(3) 設立認可年月日 平成30年3月23日

(4) 設立登記年月日 平成30年4月2日

2 事業の概要

(1) 本来業務

種 類	施設の名称	開 設 場 所		許可病床数
診療所	医療法人社団幸生会 北坂戸ファミリークリニック	埼玉県坂戸市薬師町3番地2		0床

(2) 当該会計年度内に社員総会で議決又は同意した事項

令和 3年 5月27日 令和2年度決算の承認

令和 4年 3月31日 令和4年度の事業計画及び収支予算の決定

" 令和4年度の借入金額の最高限度額の決定

様式 3-2

法人名 医療法人社団幸生会

※医療法人整理番号

所在地 埼玉県坂戸市薬師町3番地2

貸 借 対 照 表

(令和4年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	26,908	I 流 動 負 債	13,973
II 固 定 資 産	0	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	0		
2 無 形 固 定 資 産	0	負 債 合 計	13,973
3 そ の 他 の 資 産	0	純 資 産 の 部	
		科 目	金 額
		I 基 金	8,533
		II 積 立 金	4,402
		(うち代替基金)	0
		III 評価・換算差額等	0
		純 資 産 合 計	12,935
資 産 合 計	26,908	負債・純資産合計	26,908

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 2

法人名 医療法人社団幸生会
所在地 埼玉県坂戸市薬師町 3 番地 2

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	121,607
2 事業費用	120,017
本来業務事業利益	1,590
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	1,590
II 事業外収益	393
III 事業外費用	0
経常利益	1,983
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	1,983
法人税等	433
当期純利益	1,550

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 2

法人名 医療法人社団幸生会

所在地 埼玉県坂戸市薬師町3番地2

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--

財 産 目 録

(令和4年3月31日現在)

1. 資 産 額	26,908 千円
2. 負 債 額	13,973 千円
3. 純 資 産 額	12,935 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	26,908
B 固 定 資 産	0
C 資 産 合 計 (A+B)	26,908
D 負 債 合 計	13,973
E 純 資 産 (C-D)	12,935

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団 聖生会
所在地 埼玉県坂戸市薬師町3番地2

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団幸生会

理事長 坂井田 文 殿

私は、医療法人社団幸生会の令和3会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和4年5月9日

医療法人社団幸生会

監事 丸野 登紀子